

基礎疾患ってなに？

発行 2020年5月1日
職場討議資料

新型コロナウイルスの感染拡大の中、よく聞くようになった「基礎疾患」という言葉。元々は…

ある病気や症状の原因となる病気。

例えば、高血圧症・高脂血症・糖尿病は虚血性心疾患の基礎疾患とされる。

出典：デジタル大辞泉（小学館）

新型コロナウイルス感染症には、呼吸器疾患も含まれるようです。



Q2：新型コロナウイルス感染症が重症化しやすい、「基礎疾患」とは何のことですか？

A2：基礎疾患とは、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方を指します。

慢性閉塞性肺疾患（COPD: chronic obstructive pulmonary disease）とは、従来、慢性気管支炎や肺気腫と呼ばれてきた病気の総称です。タバコ煙を主とする有害物質を長期に吸入曝露することで生じた肺の炎症性疾患であり、喫煙習慣を背景に中高年に発症する生活習慣病といえます。40歳以上の人口の8.6%、約530万人の患者が存在すると推定されています（NICE study）が、大多数が未診断、未治療の状態であると考えられます。全体では死亡原因の9位、男性では7位を占めています。最大の原因は喫煙であり、喫煙者の15～20%がCOPDを発症します。

出典：一般社団法人 日本呼吸器学会 ホームページ

基礎疾患は生活習慣を見直すことで改善できるものが多いようです。これを機会に、ご自身の生活習慣を見直してみましょう！！



手を洗いましょう



家にいましょう

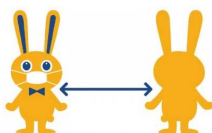
参考資料



https://www.jrs.or.jp/modules/citizen/index.php?content_id=12
一般社団法人 日本呼吸器学会ホームページ



https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html
厚生労働省 新型コロナウイルスに関するQ&A（一般の方向け）



距離を取りましょう



マスク・消毒をしましょう